

演劇ワークショップ みまた座11期生・本公演

みまた座 見つけよう

Hinata Mikketa

11年めに入りました、小・中・高生による演劇ワークショップ「みまた座」。毎年3月に本公演を上演しています。今年も三股町立文化会館戯曲講座受講生から町民一人が書き下ろし。昨年に続き過去最多となった11期生25人と、指導する劇団こぶく劇場の役者たちが躍動します。ここ三股町立文化会館で、元気いっぱい活動し育ちゆく若者たちと、皆さまもここ三股町立文化会館で、「いま」を共に過ごしてください。毎年好評を博す「みまた座本公演」どうぞお見逃しなく！お楽しみに！

作/砂川香菜恵(平成25年度三股町立文化会館戯曲講座受講生)
構成/大迫紗佑里(みまた座講師・劇団こぶく劇場)
演出/永山智行(みまた座演劇監督・劇団こぶく劇場)
原画/米澤怜美(みまた座2~8期在籍)

日時/2015年

3月29日[日]

11時00分開演・15時00分開演(開場はそれぞれ開演の30分前)

出演/演劇ワークショップみまた座11期生(25人)、劇団こぶく劇場

■料金/小学生以上…300円(当日同料金)・未就学児…無料
※上演回指定 ※全席自由 ※電話予約可
※WEB予約可(三股町立文化会館WEBサイト)

ひなた見つけた

Hinata Mikketa

出演

●演劇ワークショップ みまた座 11期生



池澤 碧海



上之蘭 りりか



亀田 心



河野 結衣



桐野 寛大



工藤 綾乃



木場 菜月



小牧 葵



下田 美雨



田代 小夏



田代 光



恒吉 天音



恒吉 音羽



中神 萌々音



中前 月那



中村 海



中村 春日



奈須 彩花



奈須 千緒里



深見 ほのか



深見 まいな



福島 萌花



別府 慎吾



別府 琳太郎



山下 香音

●劇団こぶく劇場

あべ ゆう かみもと 千春 濱砂 崇浩 大浦 愛 大迫 紗佑里

■演劇ワークショップ みまた座／

三股町立文化会館が毎年6月から8月に開く小中高生対象の演劇ワークショップ。平成16年に旗揚げ。延187人在籍。演劇監督に永山智行を迎え、指導はフランチャイズカンパニーである劇団こぶく劇場の劇団員が担う。毎年上演する本公演は戯曲講座受講生が書き下すなど、その存在は連結を誇る三股町立文化会館創造系事業の中核を成す。一連の事業は高く評価され「平成24年度地域創造大賞（総務大臣賞）」の受賞に至った。みまた座は三股町立文化会館の基本理念「思い 育み 知の創造」の姿そのものであり、大切な宝である。

■あらすじ／

クリスマスツリー、段ボール、ストーブ、こわれたキーボード、ペンギン……。そんなモノたちが雑然と置かれたそこは、とある児童館の物置部屋。ある日、管理人のハスミは、児童館の裏で弱っていたネコを拾ってきた…



■演劇監督Note / 見えないけどそこにいる

昨年10月、みまた座は中間公演として、100年前にこの三股町にあった「龍雲館」という学びの場を題材にした「活気のこどもたち」という作品を上演しました。その資料を読む中で、当時そこに集まっていたこどもたちが、年中行事としての肝だめしをととても楽しみにしていたことを知りました。

思えば、100年前も今も、こどもたちはおぼけや妖怪が大好きで、時にはまるでともだちのような近さで、そんな見えないものの存在のことをおしゃべりしていたりします。

「見えないけどそこにいる」、そのことを実証するのは難しいのですが、それでも「見えないけどそこにいる」と感じる人々が、折々の祭礼やまつりごとを、つまりは人間らしい暮らしを、長い長い時間の中で紡いできたような気がします。

さて、そういうわけで、今年のみまた座本公演も、妖怪のような見えないものたちと人間たちが共に過ごす「場」の物語です。はてさてどんな舞台に仕上がりますか、どうぞ劇場という「場」で、みまた座のこどもたち、そして見えないけどそこにいるものたちを感じていただけたらうれしいです。心よりお待ちしております。

みまた座演劇監督

永山 智行
(劇団こぶく劇場)

三股町立文化会館

■会場／三股町立文化会館

〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山3404-2

■主催／三股町・三股町教育委員会

■お問い合わせ・チケット取扱／三股町立文化会館

Tel.0986-51-3462

※電話予約可 休館日(月曜日)を除く午前9時～午後5時

※WEB予約可 <http://www.town.mimata.lg.jp/bunka/>

